

郡築小学校令和元年度学校評価
保護者、教職員、児童のデータ比較表

朱文字は4・3の割合95%以上の項目
網掛けは4・3の割合80%未満の項目

	評価項目	保護者(P)		教職員(T)		児童(C)		総合評価	学校評議員
		4・3の割合		4・3の割合		4・3の割合			4・3の割合
		前期	後期	前期	後期	前期	後期		後期
1	学校の教育方針や教育目標などをわかりやすく示している。	89%	94%	100%	92%	96%	97%	94.5%	100%
2	子どもは充実した楽しい学校生活を送っている。	95%	97%	100%	100%	91%	93%	96.5%	100%
3	わかる授業、丁寧な授業づくりに努めている。	94%	95%	94%	100%	98%	99%	98.1%	100%
4	子どもは向上心をもって意欲的に授業に取り組んでいる。	85%	93%	88%	100%	86%	85%	92.6%	100%
5	仕事への関心の向上や勤労を重んじる態度の育成を行っている。	89%	94%	88%	77%	92%	96%	89.1%	100%
6	自分や友だちを大切に、仲良くしたり、協力したりしている。	98%	96%	88%	92%	94%	95%	94.4%	100%
7	家族や地域の人に進んであいさつをしている。	77%	81%	29%	54%	86%	91%	75.4%	100%
8	一人一人の子どもを大切に指導や対応ができています。	85%	91%	94%	100%	95%	97%	96.1%	100%
9	子どもはいじめや差別をせず、だれにでも公平に接している。	95%	95%	76%	77%	87%	90%	87.0%	100%
10	運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されている。	94%	94%	100%	100%	91%	94%	96.1%	100%
11	子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めている。	85%	89%	94%	100%	92%	94%	94.3%	100%
12	子どもは規則やマナーを守っている。	90%	91%	65%	77%	90%	90%	85.8%	100%
13	学校はいじめに対して、素早く組織的な対応に努めている。	83%	91%	100%	92%	82%	75%	86.0%	100%
14	子どもの安全と事故防止に努めている。	92%	95%	94%	92%			93.7%	100%
15	食事や睡眠や運動など健康に対する意識を高めようとしている。	87%	87%	89%	85%	87%	84%	85.0%	100%
16	校舎内外(花壇や掲示物など)がきちんと整理されている。	98%	98%	89%	100%	84%	90%	95.9%	100%
17	施設・設備は、安全安心で整備・管理されている。	94%	95%	100%	100%	96%	96%	97.1%	100%
18	学校は文書やブログ等で、情報を十分発信している。	89%	83%	100%	85%			83.9%	100%
19	公開している教育活動(行事、授業等)は、参加しやすい。	90%	92%	100%	92%			91.9%	100%
20	地域の人材や保護者等を活かした教育活動を行っている。	91%	97%	82%	100%	84%	90%	95.6%	100%
21	子どもは夢を持って、自分を信じ、ねばり強く課題に取り組んでいる。	80%	84%	69%	92%	93%	92%	89.2%	100%
22	学校では、チャレンジ精神にあふれ、前向きに教育活動に取り組んでいる。	90%	93%	94%	92%			92.5%	100%
23	子どもの思いや願いに寄り添って、教育を行っている。	85%	91%	94%	100%	96%	97%	96.1%	100%
24	幼・保、小、中学校とのスムーズな連携ができています。	91%	92%	88%	92%			92.2%	100%
25	子どもを通わせたい学校作りができています。	92%	97%	94%	92%	91%	94%	94.3%	100%
26	学校改革(校務改革、授業改革)の意識をもって業務を行っている。			83%	85%			84.0%	

令和元年度学校評価 分析(取組成果と次年度への課題)

評価結果

- ◎ 総合評価の4・3の割合が95%以上の項目番号
2・3・8・10・16・17・20・23 (7項目/25項目中)
- 総合評価の4・3の割合が80%~95%の項目番号
1・4・5・6・9・11・12・13・14・15・18・19・21・22・24・25 (16項目/25項目中)
- ▲ 総合評価の4・3の割合が80%以下の項目番号
7 (1項目/25項目中)

本年度の本校、学校教育取組に対する評価25項目については、おおむね評価できるとした回答であった。

特に、「分かる授業作り」・「施設・設備の整備」・「充実した学校生活」に対しては高い評価であった。学校全体として、校内研究等で取り組んだ成果と考える。その他にも、個に応じた指導や地域人材の活用、学校行事の工夫などカリキュラムマネジメントとしての工夫も評価されている。

課題としては、「地域・家庭でのあいさつ」が挙げられた。校内での取組が学校以外の場で生きていくよう指導を継続したい。また、職員は、児童の規範意識及び勤労に対する意欲などに課題を感じている。加えて、児童は、いじめ等に対する素早い対応を望んでいる。日々の児童観察、定期的な悩み相談、アンケート調査など様々な方法で、児童の悩みに素早く適切に対応できるよう組織的な取組を整えていきたい。